

事務局からのお知らせ



1. IDF ワールドデューリーサミット2024(パリ)
IDFイノベーションアワード受賞について
2. IDFワールドデューリーサミット2025(チリ)について



IDF ワールドデューリーサミット2024・パリ開催概要

日時:2024年10月15日(火)～18日(金)

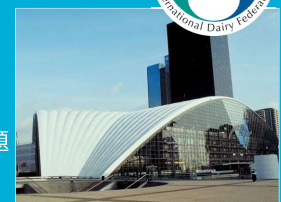
会場:国立新産業技術センター(CNIT Forest La Défense)

テーマ:DAIRY 2024 THE FUTURE -持続可能な世界を目指して-

参加者:1,613名(62か国)、日本から82名(大貫Jミルク会長他)

演題数:7つの全体会議と分野別に27のセッションについて合計約100演題

ポスター発表:5部門に約150件エントリー(日本から14件発表)



WDS IDF PARIS

パリサミットのプログラムの特徴

- 1)新たなテーマとして、世界共通の課題となっている酪農における労働者不足について、「**魅力化 (attractiveness)**」という分野で1日セッションがあり、様々な観点から各国の専門家が登壇し、ディスカッション
- 2)環境分野における**生物多様性**や、食品安全分野における**ワンヘルス**などの話題が強化
- 3)サミットの最後に、IDFとFAOで「**持続可能性に関するデューリー・パリ宣言**」に共同署名する招待制イベントが開催



WDS IDF PARIS パリサミットにおける日本からの登壇・プレゼン

- 1)10月16日(サミット2日目)
魅力化 - 新たな労働者を惹きつけるための条件改善 -
「日本の視点」
小林 信一(静岡県立農林環境専門職大学・短大名誉教授)
- 2)10月17日(サミット3日目)
技術 - 発酵:伝統的かつ革新的な持続可能的プロセス -
「ISO 29981 | IDF 220: 2010の改訂- 乳製品-推定ビフィズス菌の定量- 37℃におけるコロニーカウント法」
武藤 正達(森永乳業株式会社)



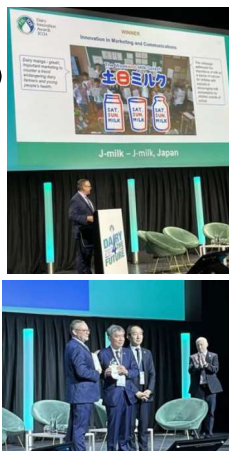
WDS IDF PARIS デーリーイノベーションアワードについて

○デーリーイノベーションアワードとは…

- ・IDFが、乳業界における革新的な取組みを奨励し、表彰(今回が3回目)
- ・環境への配慮と社会への影響の両面における持続可能性に重点
- ・取組み内容について、1分のショートビデオを提出し審査
- ・持続可能性を中心とした10分野について、153ビデオがエントリー
- ・9月に発表された各部門のファイナリスト(日本から(株)明治とJミルクが選出)から、各部門の最優秀賞がサミット最終日に発表

○結果

子供たちのCa不足に対し、Jミルクが関係者と立ち上げた「土日ミルクプロジェクト」がマーケティング&コミュニケーション部門において最優秀賞を受賞、大貫Jミルク会長に賞状と盾が授与された

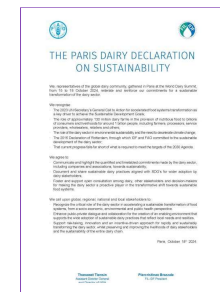


WDS IDF PARIS 持続可能性に関するパリ・デーリー宣言について

○IDFが、バリューチェーン全体の持続可能な変革に対する酪農乳業の取組みを再確認し、強化するための宣言を率先して作成し、サミットの最後に文書を発表

○文書は、1)現状の認識、2)FAOとの同意事項、3)ステークホルダーへの呼びかけ事項の3部構成

○IDFは、2016年のロッテルダム宣言以降、上記の取組みがまだ十分ではないことを認め、2030年までにその遅れを取り戻すべく、持続可能性のさまざまな柱(気候変動、栄養・健康、経済的安定、天然資源の管理など)に対して酪農乳業者が行う具体的な取組みを明らかにし、政府、政策決定者、一般の人々に対して、酪農乳業界の活力を明確に伝えるものとして、持続可能性の定義に賛同しているFAOと共同宣言し、文書に署名



October 20 to 25



IDF
WORLD
DAIRY
SUMMIT
2025
SANTIAGO CHILE



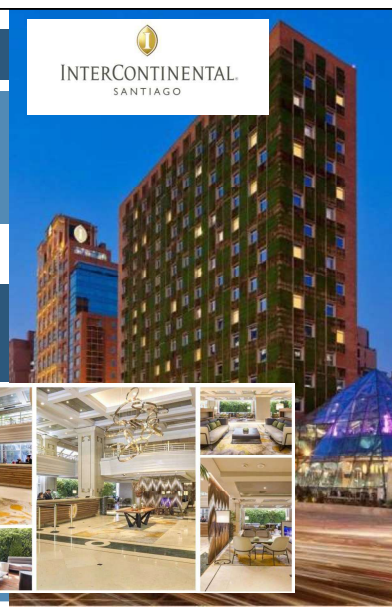
日程

- 10月17日～19日 ビジネスミーティング
- 20日～23日 WDS会議
- 23日～25日 テクニカルツアー

会場

ホテル・インターコンチネンタルサンティアゴ

- サンティアゴのビジネスエリアに位置
- 380の客室、9つの会議室、2つのレストラン
- 周辺にホテル12軒(5つ星と4つ星)
- 周辺にレストランが数軒



プログラムについて ※暫定版

主なトピック

- 持続可能なフードシステム
- 持続可能な未来のためのツールとしてのAI
- 開発途上国における食料安全保障の柱としての酪農

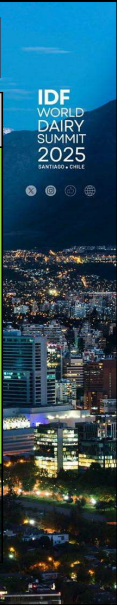
注目プログラム

- IDFのATと協力し、パリでプログラムの最初のバージョンを実施
- LATAMのビジョンと経験を盛り込む
- ネットワーキングをサポートするソーシャルイベント



プログラム(全体概要) ※暫定版

17日(金)	18日(土)	19日(日)	20日(月)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	24日(土)	25日(日)
IDF ビジネ スミー ティン グ	IDF ビジネ スミー ティン グ	IDF総会 IDF ビジネ スミー ティン グ	開会式 リーダーズ フォーラム	全体会議 および パラレル セッション	全体会議 および パラレル セッション	全体会議 および パラレル セッション	テクニカ ルツ アー	テクニ カルツ アー
			ポスター・商業展示			テクニカ ルツアー		
9		歓迎レ セプション		ファーマー ズディナー	ガラ ディナー			



プログラム(会議前半) ※暫定版

	10月20日(月)	10月21日(火)		
9:00-10:30	開会式	S4:全体会議:持続可能な世界を養う(農業と経済)		
		休憩		
11:00-12:30	S1全体会議: ワールド・リーダーズ・フォーラム	S5-A: 牧場管理(酪農における自動化/センサー)	S5-B:酪農政策と経済学	S5-C: 酪農科学と技術
		昼食		
14:00-15:30	S2全体会議: 酪農の持続可能性見通し	S6-A: 家畜の健康と福祉(家畜の健康と持続可能性)	S6-B: マーケティング	S6-C: 分析法とサンプリング
		休憩		
16:00-17:30	S3全体会議: IDFフォーラム	S7-A: 家畜の健康と福祉(プログラムと活動-農家と消費者の認識)	S7-B: マーケティング (IMPTロフィー)	S7-C: エコラベル

プログラム(会議後半) ※暫定版

	10月22日(水)			10月23日(木)	
9:00-10:30	S8:全体会議:持続可能なフードシステム			S12:全体会議:規格、食品安全、規制	
	休憩				
11:00-12:30	S9-A: 世界を養う食糧安全保障と補完栄養プログラム	S9-B: 酪農における多様性と包括性	S9-C: 新たな気候シナリオへの備えは？	S13-A: 規格と規制	S13-B: AMR
	昼食				
14:00-15:30	S10-A: 栄養	S10-B: 魅力と世代の継続性	S10-C: 酪農はより強靱なランドスケープにどう貢献するか		
	休憩				
16:00-17:30	S11-A: 学校用牛乳プログラム	S11-B: コミュニティの巻き込み (AL-NJ)	S11-C: 持続可能な乳加工産業の機会		



IDF

WORLD DAIRY SUMMIT

SANTIAGO • CHILE

お待ちしております!

 **Consortio
Lechero**

